

平成31年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2
【調査票】

学校番号	学校名	課程
31	福島県立白河高等学校	全日制

I期選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒	選 抜 資 料				備 考
			志願理由書	調 査 書	面 接	そ の 他	
		<p>本校では、</p> <p>(1) 知識を深め、情操を豊かにし、個性の伸長を図る。</p> <p>(2) 健康を増進し、明朗闊達にして相互敬愛の公民的資質を育成する。</p> <p>(3) 自由と正義を愛し、自主的・自律的に行動する態度を養う。</p> <p>を教育目標として、上級学校進学を通して将来社会に貢献できる人材の育成を目指している。</p>	<p>本校への志望動機及び将来への抱負、高校時代に特に学びたいこと等について本人が記入する。</p>	<p>「各教科の学習の記録」は135点満点、「特別活動等の記録」は20点満点とし、合計155点満点とする。</p>	<p>個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。</p>	<p>小論文を実施する。 中学校における学習活動の成果を総合的に問う。あるテーマに関する資料を読み自分の意見をまとめるとともに、関連する設問に答える小論文とする。</p>	
普通科	20%程度	<p>普通科では、幅広い進路選択ができるよう教育課程を編成して教育を行っており、次のような生徒を求める。</p> <p>A型（学業）： 中学時代優秀な学習成績を収め、自己の人間的成长を目指し、主体的に行動できる者。特に、上級学校等へ進学を希望するという明確な目標を持ち、学習意欲が高くリーダーシップを発揮できる者。</p> <p>B型（運動）： 中学時代部活動等（本校にある運動部）において、顕著な実績をあげた者、または同等の資質・能力を有する者。あわせて、高校入学後もその運動部に入部し、学業と部活動を両立させ、リーダーシップを発揮できる者。</p>					
理数科	20%程度	<p>理数科では、理数重視型の学習を基本としながらも、文系への進路選択も可能となるよう教育課程を編成し、より高度な学習を展開した教育を行っており、次のような生徒を求める。</p> <p>将来国公立・私立の四年制大学等、特に難関大学への進学を考え、自己の目標に向かって真摯に努力する高い学習意欲を持ち、中学時代特に優秀な学習成績を収め、特別活動にも熱心に取り組んだ者。</p>					<p>小論文については、点数化する。</p>

平成31年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
31	福島県立白河高等学校	全日制

II期選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 檢 查	調 査 書	面 接		
普通科	(200)	5教科とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」は点数化しないが精査する。	集団面接を実施する。 面接については、段階評価する。	同等とする。	
理数科	(40)	5教科とする。 傾斜配点を実施し、英語・数学の2教科の得点をそれぞれ1.2倍にし、学力検査の満点を270点とする。				

III期選抜

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点、「特別活動等の記録」は20点満点とし、合計155点満点とする。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	小論文を実施する。 中学校における学習活動の成果を総合的に問う。あるテーマに関する資料を読み自分の意見をまとめるとともに、関連する設問に答える小論文とする。 小論文については、点数化する。	
理数科				